

特定非営利活動法人 みやざきエコの会

● 経歴・組織の概要

「NPO 法人みやざきエコの会」の前身である「みやざきエコ会議」は、宮崎市が平成14年度（2002年）から5年間にわたり実施した「宮崎市ごみ問題海外研修訪問団派遣事業」に参加した市民で構成されました。

第1回の訪問団に参加した20名は『環境先進国ドイツを視察して学んだ成果を地域に活かす』との使命のもと、平成15年（2003年）8月に任意団体である「みやざきエコ会議」を立ち上げ、次年度以降の訪問団員もこの考えに同調し、第1回～第5回の訪問団員、約120名全員が同団体に所属し、平成20年（2008年）まで様々な環境活動を行いました。

「宮崎市ごみ問題海外研修訪問団派遣事業」が平成18年度（2006年）に終了し、訪問団員で構成される同活動を、これからも存続させるには、広く市民の参加を募り若い世代へ承継を図る体制作りが必要でした。

そのため、団体の永続的な歩みの一歩として、平成20年（2008年）4月に社会的な役割を担う組織への転換を図るべく「NPO 法人みやざきエコの会」を設立しました。

● 団体の活動の目的・ミッション

快適な環境の中で生活することは私たち市民が等しく望み求めるところです。

しかし、日々の生活を営む宮崎市を「環境」と言う視点で見直してみると、「ごみ問題」をはじめとして「街の景観」に至るまで、改善すべき問題が多くあります。

「みやざきエコ会議」の設立主旨を承継した「NPO 法人みやざきエコの会」は、市民の立場から環境に対する問題提起を行い、解決を図りながら市民が等しく快適な環境の中で生活できる「環境都市みやざき」の実現に向け活動することを目的としています。

● 団体の主な活動・事業内容

平成22年（2010年）から宮崎市内の小学4年生を対象とした「こども5R学習事業・お買い物ゲーム」を開始しました。

各小学校での「お買い物ゲーム」を通じて、生活ごみの発生や処理方法、ごみを減らすアイデアなどを考え、環境にやさしい生活を楽しく学ぶプログラムを実施しています。

● 市民へのメッセージ

地球温暖化による資源の枯渇、野生動植物の減少、地球規模の環境問題が顕著化しています。県民・市民一人ひとりが「環境」について正しい知識と認識を持ち、日常の行動や社会活動を行うことが求められています。

まずは身近な「ごみ問題」から考え行動してみましよう！

団体情報

「特定非営利活動法人 みやざきエコの会」事務局

〒880-0841 宮崎市吉村町曾師中甲 3097 TEL;0985-29-6622 / FAX;0985-23-0862

e-mail;nob@mnet.ne.jp / HP;www.econokai.com 理事長：日高信行